

# 平成 29 年度 社会福祉法人 名北福社会 介護職員初任者研修

## 学 則

### 1、事業者の名称・所在地：

本研修は次の事業者が実施する。

名称 社会福祉法人 名北福社会

所在地 愛知県名古屋市北区御成通 3-20-4

### 2、目的：

名北福社会は「子ども、体の不自由な方、高齢者、誰もが安心して暮らせる地域社会」を目指している。高齢者や体の不自由な方々が住み慣れた地域で安心して心豊かにくらしけるように、支え合い、助け合う活動の一環として介護職員の養成をすすめていく。

### 3、研修の名称及び課程：

研修の名称 社会福祉法人 名北福社会 介護職員初任者研修

課程 介護職員初任者研修課程（通学形式）

### 4、実施場所：

前条の研修を行うために使用する講義・演習会場は下記の通りとする。

〈講義・演習〉 めいほく町南の家(守山区町南 19-27)

### 5、研修期間：

平成 29 年 8 月 19 日（土）～平成 30 年 12 月 17 日（日）

### 6、カリキュラム及び使用する教材：

(1) カリキュラムは別紙 1-1 のとおりとする

(2) 教材は次のとおりとする

『介護職員初任者研修 DVD 付 改訂版 』（MINERVA 福祉資格テキスト）

ミネルヴァ書房

### 7、講師氏名および職名：

別紙 1-2 のとおりである

### 8、研修修了の認定方法および免除科目：

〈認定方法〉

全課程の出席とレポートの提出、次の修了評価を行った上、基準に達したと認められたものに対して認定をする。

- (1) 修了評価は、各科目に定める「修了時の評価ポイント」に沿って各受講生の知識・技術等の習熟度を確認して行う。
- (2) 「9. こころとからだのしくみと生活支援技術」では生活支援技術の習得状況の評価を行う。
- (3) 全科目の研修終了後、筆記試験による修了評価を行う。
- (4) 評価基準は、次の通り、理解度の高い順に A・B・C・D の 4 区分とし、C 以上で評価基準を満たしたものを認定する。評価基準に満たしていない場合は、必要に応じて補講等を行い再評価するなど、基準に達するよう努める。

認定基準（100点を満点評価とする）

A=90 点以上、B=80～89 点、C=70～79 点、D=70 点未満

〈免除科目〉

- (1) 特別養護老人ホーム等の介護職員等として実務経験を有する者

ア 対象者

「指定施設における業務範囲等及び介護福祉士試験の受験資格に係わる介護等の業務の範囲等について」（昭和 63 年 2 月 12 日社庶第 29 号）別添 2 「介護福祉士試験の受験資格の認定に係わる介護等の業務の範囲等」に定める業務従事期間が 365 日以上であり、かつ 180 日以上介護等の業務に従事した者

イ 免除できる科目

1.職務の理解（6 時間）

- (2) 平成 25 年 4 月 1 日以降に「指定居宅介護等の提供に当たる者として厚生労働大臣が定めるもの」（平成 18 年 9 月 29 日厚生労働省告示第 538 号）第 2 号に掲げる研修の 2 級課程を修了した旨の証明書の交付を受けた者

ア 免除できる科目

7.認知症の理解（6 時間）を除く全科目

9、募集期間： 平成 29 年 7 月 1 日（土）～平成 29 年 8 月 15 日（火）

10、受講対象：

介護職員として活動する意志のある 16 歳以上の者

講義・演習の全課程を必ず出席できる者

愛知県近郊在住または愛知県近郊在勤で通学可能な者

修学に支障のない心身ともに健康である者

11、募集定員： 20 人

12、応募方法：

- (1) 受講希望者は学則、募集要項（別紙 2）を熟読した上で、上記の募集期間中に受講申込書（別紙 3）に記入の上、持参、郵送のいずれかにより名北福祉会ヘルパーステーションそら介護職員初任者研修事務局へ提出する。ただし、定員に達した時点

で申込み受付は終了する。

- (2) 受講者の決定後、受講決定通知書を受講者宛に通知する。
- (3) 受講決定通知書を受け取った受講者は、指定の期日までに受講費用等を納付すること。

13、受講費用：

50,000円（テキスト代、資料代、消費税を含む）

\*キャッシュバック制度適用有り。キャッシュバック制度については別紙4のとおりとする

14、研修欠席者に対する補講の方法及び補講に係る費用等の取り扱い：

〈研修欠席者の扱い〉

遅刻に関しては、理由の如何にかかわらず認められない。但し、電車遅延については、公共機関発行の遅延届けの提出により研修開始から10分までは認める。また、やむを得ず欠席する場合、事前・事後ともに「欠席届」を提出する。遅延証明書がない場合は電車遅延と認めないこととする。

〈補講について〉

研修の一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、補講を行うことにより当該科目を修了したものとみなす。ただし、補講の上限は総時間数の1割までとする。補講の実施は当法人において実施するものとする。

15、研修の延期・中止等の事態における養成研修の継続及び苦情等に対する対応：

途中で研修の開講が困難になったような場合については、他事業所を紹介するなど然るべき対応をする。万が一、適当な事業所を紹介できないなど十分な対応できなかった場合にのみ、以降の受講費用は返金する。また、期間中に悪天候・その他の理由で開催中止になった場合は、日程変更やその他の方法により、当該カリキュラム相当内容の補講を行う。この場合、新たな日程を設定するなど受講者の不利益とならないよう最善の措置を講ずることとする。当法人より受講者へ電話する等の方法により、各決定事項を連絡する。

16、苦情等に対する対応：

事務局窓口 名北福祉会 ヘルパーステーションそら 介護職員初任者研修事務局  
窓口責任者 坂野・大村・岩橋  
電話番号 052-910-0712 080-3916-7029  
住所 北区上飯田東町1-18-1

17、個人情報の保護について：

本研修で知り得た個人情報は、本研修の関連業務以外には使用しない。

18、修了者について：

研修修了者について、修了証明書番号、修了年月日、氏名、生年月日、年齢を記載した名簿

を管理するものとする。また、名簿は愛知県知事あてに実績報告書とともに提出され管理されるものとする。

19、本人確認について：

初回の受講時において、次に掲げるいずれかの方法により本人確認を行うものとする。提示されたものについてはその場でコピーをとる。

- ・ 戸籍謄本、戸籍抄本もしくは住民票の提出
- ・ 住民基本台帳カードの提示
- ・ 在留カードの提示
- ・ 健康保険証の提示
- ・ 運転免許証の提示
- ・ パスポートの提示
- ・ 年金手帳の提示
- ・ 国家資格を有するものについては、免許証又は登録証の提示

20、修了証明書の交付、及び再発行について：

修了を認定されたものは、当法人において修了証明書及び修了証明書(携帯用)を交付する。修了証明書の紛失等があった場合は、修了者の申し出により再発行を行うことができる。なお、再発行依頼の際には依頼者は再発行申請書とともに下記を提出するものとする。

- (1) 再発行の手続きには身分証明書のコピー
  - (2) 講習時と住所が変更になった場合には住民票の写し
  - (3) 氏名変更の場合には戸籍謄本(戸籍抄本でも可能な場合あり)
- 再発行の手数料は 500 円とする。

21、その他研修に係わる重要事項：

下記に該当する者については、受講を取り消すことができるとする。

- (1) 学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者
- (2) 研修の秩序を乱し、その他受講生としての本分に反した者
- (3) その他、受講態度が悪いなど、当法人が不相当と判断した者

22、施行細則：

この学則に必要な細則ならびにこの学則に定めのない事項で必要があると認められる時は、当法人がこれを定める。

23、附則：

この学則は、平成 29 年 7 月 1 日(土)から施行する。

## 介護職員初任者研修カリキュラム

## 1 研修科目と研修時間

(1) 科目及び研修時間は、次の表に掲げるとおりとする。

科 目 名	研修時間
1. 職務の理解	6 時間
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	9 時間
3. 介護の基本	6 時間
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9 時間
5. 介護におけるコミュニケーション技術	6 時間
6. 老化の理解	6 時間
7. 認知症の理解	6 時間
8. 障害の理解	3 時間
9. こころとからだのしくみと生活支援技術	75 時間
10. 振り返り	4 時間
合 計	130 時間

\*1 講義と演習を一体的に実施する。

\*2 「9. こころとからだのしくみと生活支援技術」には、介護に必要な基礎的知識の理解の確認と、生活支援技術の習得状況の確認を含む。

\*3 上記とは別に、筆記試験による修了評価（1時間）を実施する。

講 師 一 覧

別紙 1-2

講師氏名	現職	科目・項目番号、担当科目
	保有資格	
N01 岩橋 和裕  専任	名北福祉会 地域生活部統括責任者	1 (1) 多様なサービスの理解 1 (2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解
	介護福祉士	10 (1) 振り返り
N02 小林 正己  専任	名北福祉会 本部	2 (1) 人権と尊厳を支える介護
	介護福祉士	
N03 太田 輝美  専任	名北福祉会 高齢部統括責任者	2 (2) 自立に向けた介護
	介護支援専門員	3 (1) 介護職の役割、専門性と多種職との連携
N04 梶村 和弘  専任	めいほく共同作業所 管理者	3 (2) 介護職の職業倫理
	介護福祉士	3 (3) 介護における安全確保とリスクマネジメント 3 (4) 介護職の安全
N05 市川 敦子  専任	ケアプラン町南 管理者	4 (1) 介護保険制度
	介護支援専門員	4 (2) 医療との連携とリハビリテーション
N06 佐藤 悦弘  専任	めいほく鳩岡の家 管理者	4 (3) 障害者自立支援制度およびその他の制度
	介護福祉士	8 (1) 障害の基礎的理解 8 (2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、 かかわり支援等の基礎的知識
		8 (3) 家族の心理、かかわり支援の理解
N07 櫻井 英人  専任	ディサービス東町 主任	5 (1) 介護におけるコミュニケーション 5 (2) 介護におけるチームのコミュニケーション
	介護福祉士	9 (10) 排せつに関連したところとからだ のしくみと自立に向けた介護・演習
N08 原子 珠江  専任	ディサービス町南	6 (1) 老化に伴うところとからだの変化と日常 6 (2) 高齢者と健康
	看護師	
N09 大村 環  専任	ディサービス東町 管理者	7 (1) 認知症をとりまく状況 認知症ケアの理念
	介護支援専門員	7 (2) 医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理 7 (3) 認知症に伴う心と体の変化と日常生活
		7 (4) 家族への支援

N010 鋤柄 智子 専任	日本福祉大学 研修センター講師	9(1) 介護の基本的な考え方 9(2) 介護に関するところのしくみの基礎的理解 9(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解
	看護師	
N011 石井 幸代 専任	わくわく安井の家 管理者	9(4) 生活と家事・演習
	介護福祉士	
N012 石井 克巳 専任	めいほくホーム 管理者	9(5) 快適な居住環境整備と介護・演習
	介護福祉士	
N013 佐藤 純治 専任	めいほく鳩岡の家 サービス管理責任者	9(6) 整容に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護・演習
	介護福祉士	
N014 坂野 美里 専任	ヘルパーステーション そら 管理者	9(7) 移動・移乗に関連したところとからだの しくみと自立に向けた介護・演習 10(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修
	介護福祉士	
N015 寺西 明美 専任	名北福祉会 障害部統括責任者	9(8) 食事に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護・演習
	介護福祉士	
N016 木村 光子 専任	ディサービス町南	9(9) 入浴・清潔保持に関連したところとからだ のしくみと自立に向けた介護・演習
	介護福祉士	
N017 鶴川 千鶴 専任	めいほく友の家 サービス管理責任者	9(11) 睡眠に関連したところとからだ のしくみと自立に向けた介護・演習
	介護福祉士	
N018 光岡ゆかり 専任	ディサービス町南 管理者	9(12) 死にゆく人に関連したところとからだ のしくみと終末期介護
	介護福祉士	

N019 宮野 恵子  兼任	コープあいち 福祉事業支援グル ープ	9(13)介護過程の基礎的理解 9(14)総合生活支援技術演習
	介護福祉士	



# 平成 29 年度 社会福祉法人 名北福社会

## 介護職員初任者研修 受講生募集

介護職員初任者研修とは、これまで「ホームヘルパー2級」と呼ばれていた資格の名称を改め、平成 25 年 4 月より導入された資格です。介護施設やヘルパーとして働くために必要な基礎的知識と技術を習得する研修です。

### 募集要項

〈受講対象〉

- ・介護職員として活動する意志のある 16 歳以上の者
- ・講義・実技演習の全課程を必ず出席できる者
- ・愛知県近郊在住または愛知県近郊在勤で通学可能な者
- ・修学に支障のない心身ともに健康である者

〈研修期間〉

平成 29 年 8 月 19 日(土) ~ 平成 29 年 12 月 17 日(日)

〈研修会場〉

めいほく町南の家(守山区町南 19-27)

〈定員〉

20 名(先着順)

〈受講費用〉

50,000 円 (テキスト代、資料代、消費税を含む)

キャッシュバック制度があります！！

〈申込方法〉

学則を熟読の上、受講申込書に必要事項を記入し、持参、郵送のいずれかの方法で提出してください。学則、受講申込書は名北福社会本部およびヘルパーステーションそら 初任者研修事務局にて配布しております。なお、名北福社会のホームページからもダウンロードできます。

〈申込期間〉 平成 29 年 7 月 1 日(土)~平成 29 年 8 月 15 日(火)

〈問い合わせ先〉 ヘルパーステーションそら 介護職員初任者研修事務局 052-910-0712 080-3916-7029

申し込み

〒462-0803 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1  
ヘルパーステーションそら 研修事務局

担当 坂野、大村、岩橋

## 平成 29年度 社会福祉法人名北福祉会 介護職員初任者研修受講申込書

平成 年 月 日

社会福祉法人 名北福祉会  
理事長 黒川 富子 殿

※受付NO.

写真  
(撮影3ヶ月以内)

私は、介護職員初任者研修の受講を申し込みます。

フリガナ 氏名	姓	名	Ⓜ	男 女	生年 月日	昭和・平成 年 月 日生( 歳)
現住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>					
電話	①優先			②		
最寄り駅	( ) 線 ( ) 駅 自宅からの所要時間( )分					
職業	<input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 介護職員 <input type="checkbox"/> 医療関係職員 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 会社員                      ( ) <input type="checkbox"/> 求職中					
本人以外の 緊急連絡先	フリガナ				電話	
	氏名				本人との関係	
保護者名	18歳未満の場合は保護者の署名と押印をお願いします。					Ⓜ
受講理由	<input type="checkbox"/> 福祉の仕事がしたい <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 資格を取っておきたい                      ( ) <input type="checkbox"/> 将来家族を介護するときなどに役立てたい					
福祉、医療 の職歴	(例)福祉施設〇〇 平成〇年〇月～〇年〇月まで					
健康状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> その他 学習上気がかりなことがありましたら下記に記入				誓約書 必ず記入のこと	受講の上は、教員、法人職員の指示に従い、学則を遵守します。
・資格取得後は何か考えておられますか？ 介護への就労希望 1. 有 → <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> デイサービス <input type="checkbox"/> 訪問ヘルパー <input type="checkbox"/> その他( ) 2. 無						平成 年 月 日 氏名

\* 個人情報保護法に基づき、この情報は受講生の管理以外の目的には使用いたしません。

\* 修了証に「氏名」「生年月日」が記載されますので、正確に記入してください。

# キャッシュバック制度について

名北福祉会の開催する介護職員初任者研修で資格取得した後、名北福祉会で働くと受講料の一部をキャッシュバックする制度です。

☆ヘルプステーションそらに今年度中に登録の上、登録後6ヶ月以内で20時間以上働くと…

**2万円のキャッシュバック！**

☆名北福祉会の事業所で、今年度中に介護職員として契約し、6ヶ月以内で48時間以上介護職員として働くと…

**2万円のキャッシュバック！**

## 介護職員初任者研修

法人情報	法人名	社会福祉法人 名北福祉会	
	住所	名古屋市北区御成通3-20-4	
	代表者	理事長 黒川富子	
	研修担当役員	理事 太田輝美	
研修機関情報	事業所名	社会福祉法人 名北福祉会 本部	
	住所	名古屋市北区御成通3-20-4	
	理念	わたくしたちは、平和で、豊かな住みよい街づくりをすすめ、福祉の充実をめざします。	
	学則	別紙*	
	研修施設、設備	講義会場	めいほく町南の家(守山区町南19-17)
演習会場		同上	
研修の概要	対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員として活動する意志のある16歳以上の者</li> <li>・講義・演習・実習の全過程を必ず出席できる者</li> <li>・愛知県近郊在住または愛知県近郊在勤で通学可能な者</li> <li>・修学に支障のない心身ともに健康である者</li> </ul>	
	研修のスケジュール (期間、日程、時間数)	別紙*	
	定員と指導者数	定員 20名 指導者数 19名	
	募集、申し込み	受講申込書・募集要項は各名北福祉会事業所、研修事務局(ヘルパーステーションそら)にて配布しています。名北福祉会ホームページからもダウンロードできます。研修事務局へ持参もしくは郵送して下さい。先着順に、受講決定通知書を郵送いたします。	
	費用	50,000円(テキスト代、資料代、消費税を含む)	
	留意事項など	介護施設やヘルパーとして働くために必要な基礎的知識と技術を習得する研修です。この研修で資格取得した後、名北福祉会の事業所で一定時間以上働くと受講料の一部をキャッシュバックする制度もあります。	
研修カリキュラム	課程編成責任者	岩橋和裕	
	科目別シラバス (講義の概要、特徴など)	別紙*	
	科目別 担当教官名	別紙*	

	修了評価について	各科目に定める「修了時の評価ポイント」に沿って、担当講師により各受講生の知識・技術等の習熟度を確認して行う。評価基準に満たしていない場合は、基準に達するよう支援いたします。全科目の研修終了後、筆記試験による修了評価を行い、70点以上の方を修了認定といたします。
--	----------	--

問い合わせ先	ヘルパーステーション そら 研修事務局	担当	岩橋 坂野 大村	052-910-0712 / 080-3916-7029
--------	------------------------	----	----------------	------------------------------

法人および事業所の苦情対応者	名北福社会 本部	理事	小林正己	052-910-3066
----------------	----------	----	------	--------------

実績情報	過去の研修修了者	H27年度 修了 12名 H28年度 修了 8名
------	----------	-----------------------------